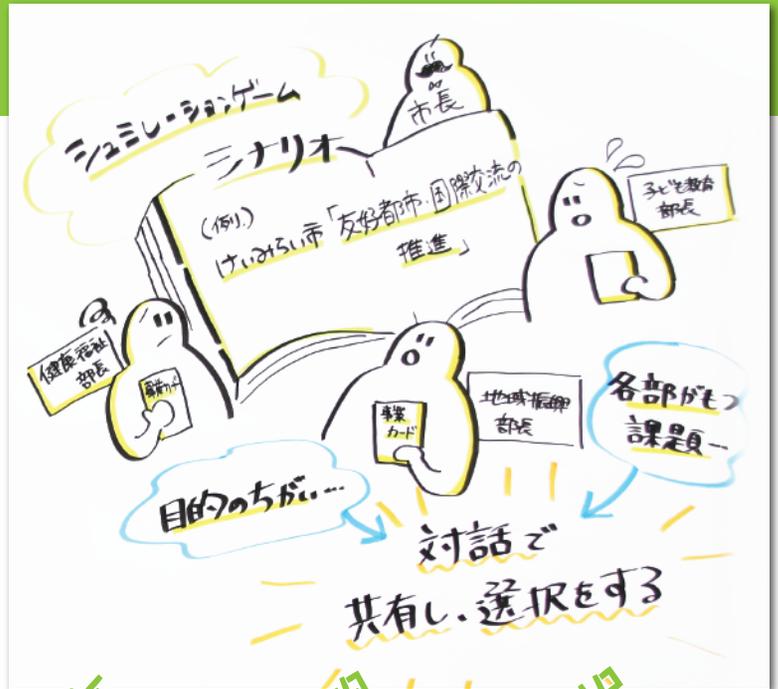


# 対話で乗り越える市政課題

## SIMu2030とは

**SIMu2030** は街の事業を書いたカードを使い、ワークショップ形式で自治体運営を学ぶカードゲーム。熊本県職員が作成した【SIM くまもと 2030】を皮切りに、各地の自治体職員らが派生版を作っています。

人口減、高齢化社会に本格的に突入する 2030 年を最終目標年度として設定し、各テーブルの数名が市の部長として辞令をうけ、どの事業を進め、どの事業を廃止するかの判断を行い、未来のまちづくりのシミュレーションを行います。各ラウンド終了後には模擬議会があり、決定された予算内容に対して審査があります。



議会体験?!

部長として... 議員として...



小平市・小金井市職員発!

## SIMu けいみらい 2030 は...

【SIMu けいみらい 2030】は小平と小金井の市職員有志が合同で開発した「小平と小金井」版のゲームで、ゲームの構成、事業の内容、ワークシート内容やカードのイラストなどすべて職員の手でつくられたもの。こがねいとりもち団はこの自治体職員の手でつくられたゲームをより幅広い対象の方に体験していただくため、小金井市市民協働事業提案制度にこのゲームの開催を提案し、採択となりました。



SIMu けいをつくった小金井市職員メンバーのみなさん